

科目名	知的障害者教育総論【杜福】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	利 光 恵						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本講では知的障害の障害特性と心理特性の理解に基づき、障害特性を考慮した教育課程、指導法について概説する。授業の前半には障害の特性を考慮した指導方法、教育課程および指導形態の特徴について概説を行う。さらに後半では教科・領域・教科を合わせた指導、自立活動の指導における、各々のねらいや指導内容、ならびに指導上の留意点について概説する。						
授 業 の 到達目標	1. 知的障害の障害特性と心理特性を理解できる。 2. 障害の特性を考慮した指導方法を説明できる。 3. 教育課程および指導形態の特徴を説明できる。 4. 肢体不自由、健康障害の両方もしくは一方を併せ持つ知的障害者について上記1～3を説明できる。 5. 知的障害者教育の対象となる児童生徒の特徴・特性に応じた指導の工夫について説明できる。 6. 知的障害者教育における職業教育・進路指導について説明できる。 7. 知的障害者への自立活動について説明することができる。 8. 知的障害者教育において情報機器がどのように活用されるか説明することができる。 9. 知的障害教育の内容と方法について関心を持つ。 10. 知的障害教育の課題と展望について、主体的に考える。						
学習方法	講義形式を中心とし、DVD視聴による討議、小レポート提出を取り入れる。						
テキスト及 び参考書等	適宜資料を提示する。						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	○		◎	50		
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	○	◎	30		
授業態度		○	◎		10		
受講者の発表							
授業への参加度		○	◎		10		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	知的障害の定義について						
第 2 週	知的障害児の発達とその特徴						
第 3 週	知的障害児の心理特性（1）						
第 4 週	知的障害児の心理特性（2）						
第 5 週	肢体不自由、健康障害を併せ持つ知的障害児の心理特性						
第 6 週	知的障害教育における教育課程と指導法						
第 7 週	肢体不自由を併せ持つ知的障害児教育における教育課程と指導法						
第 8 週	健康障害を併せ持つ知的障害児教育における教育課程と指導法						
第 9 週	職業教育と進路指導（1）						
第 10 週	職業教育と進路指導（2）						
第 11 週	肢体不自由、健康障害を併せ持つ知的障害児への職業教育と進路指導						
第 12 週	肢体不自由を併せ持つ知的障害児への自立活動の具体的指導						
第 13 週	健康障害を併せ持つ知的障害児への自立活動の具体的指導						
第 14 週	情報機器などの活用 1						
第 15 週	情報機器などの活用 2						
第 16 週	試験						
備 考	事前事後学習については授業ごとに指示を行う。						